

さんしんニュース

2016
春号
通巻258号

地域創生の本格化をビジネスチャンスに！

パートナー市町の総合戦略に着目(三島市) 「地域創生」勉強会の開催

産学連携による地域活性(沼津高専交流会)

観光活性と食文化の発信(美しい伊豆創造センター・伊豆おいしいものフェア)

地域創生の新たな一手(FAAVO静岡)

経営のヒント(専門家派遣・TPP対応)

地域創生をビジネスチャンスに！

日本経済活性化の鍵として期待されている「地方創生」が、今年度いよいよ本格的に始動します。昨年度は全国各地の自治体で、今後5年間にわたる地方版総合戦略が策定されました。

静岡県東部・伊豆地域でも平成28年3月末時点で全ての市町が戦略策定を完了しています。

当金庫は昨年4月に「地域創生サポートチーム」を創設し、戦略会議等への参画を通じて、自治体との意見交換、情報提供、様々な企画・提言を積極的に行っていました。

戦略実施にあたっては「民間活力の発揮が重要である」と言われています。

事業者の皆さまにとっては、施策を活用して事業拡大や課題解決に取り組むチャンスと捉える事もできます。施策には「社会・地域からの要請」や「経済・産業の方向性」などが幅広く盛り込まれています。国・県・市町それぞれの施策を周知し、各種支援策と自社の事業計画をマッチングさせることは非常に効果的で、経営の好循環につながると思います。

当金庫では、事業者の皆さまが「独自性の発揮」「ブランド力の強化」「IT利活用による生産性向上」「販路開拓」といった事業活動の展開にあたり、さまざまな情報発信と中小企業支援策の活用を提案していきます。



国・県の中小企業支援策を探す方法のご案内



パートナー市町の総合戦略に着目！（三島市）

三島市は平成27年10月30日に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。基本方針の中で「しごとをつくり、安心して働けるようにする」「新しいひとの流れをつくる」「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「時代に合った魅力的なまちをつくることを実現し、幅広い世代の方々や企業から選ばれる都市を目指す」としています。

今回は、実現に向けた施策の一つ「内陸フロンティアを拓く取組み」に着目しました。

事業対象区域図



- [1.農業・観光関連施設集積事業]
箱根西麓三島大吊橋の隣接地への農家レストラン、アンテナショップの誘致、農商工連携
- [2.三ツ谷地区新たな産業拠点整備事業]
沿岸・都市部に立地する企業の移転や事業の集約を行う企業に対応するための新工業・物流団地の造成
- [3.三島玉沢インターチェンジ周辺医療・健康関連産業等集積事業]
三島総合病院、静岡県総合健康センターが立地する三島玉沢インターに近接する市有地を含む周辺用地に新たな健康・福祉・医療関連施設の誘致
- [4.高規格幹線道路を生かした安心・安全のまちづくり促進事業]
大場・函南インター周辺地域に流通業務施設等を誘致し複合交流拠点
- [5.ゆとりある田園居住区整備促進事業]
三島塚原インター、大場・函南インター近接地域に「優良田園住宅の建設の促進に関する法律」に基づく自然と調和のとれたゆとりある住まいづくりの促進

三島市は新幹線や東名・第2東名につながる伊豆縦貫道に代表される整備された交通網を強みとして、企業誘致による新たな雇用創出・産業集積による地域経済力強化と、良好な住環境を活かした首都圏からの移住定住者獲得を戦略としている点が特徴です。当金庫は三島市の「まちづくり」に向けた取組みに参画する企業・個人をサポートしていきます。

三島市内陸フロンティア助成金の詳細は三島市 HP をご参照ください

三島市職員による「地域創生」勉強会の開催

2月20日(土)当金庫は「地域創生に関する自主勉強会」を開催しました。当日は三島市政策企画課杉山氏を講師に招聘し、参加した当金庫職員30名に対して三島市の地方版総合戦略と政策内容についてご説明頂きました。

行政側から見た金融機関に求める行動について、

地方創生加速化交付金プロジェクトへの参画

RESAS を活用した地域分析

企業育成、雇用創出に向けた取組み支援

空き家対策、移住定住に向けた取組み支援

これらの取組みに金融機関が積極的に関与し、役割を發揮することが地域創生の加速化に効果的であるとのご提言を頂きました。受講者からは「施策への理解が深められた。今後の営業活動に役立てたい」との感想が多数聞かれ、大変有意義な勉強会となりました。



自主勉強会の様子

RESAS(地域経済分析システム)・・・産業構造や人口動態、人の流れなどの官民ビッグデータを閲覧できるシステム

産学連携による地域活性「沼津高専地域創生交流会」

「沼津高専地域創生交流会」を平成28年夏に設立予定です。同交流会は沼津高専、三島商工会議所、三島信用金庫が発起人となって、沼津高専と地域企業の人的交流や共同研究等を通じて地域産業の発展を図る事を目的とした交流会です。



沼津高専 藤本校長

沼津高専は静岡県東部地域で唯一の工科系高等教育機関として、平成24年度から本科の5年に2年間の専攻科を加えた一貫教育を導入しています。自らが決めた専門学科に集中できる環境が整っており、学習内容を社会現場で応用するためのカリキュラムが組まれている点が特徴です。

沼津高専と当金庫はこれまでも産学連携の取組みを行ってまいりました。平成26年12月に「産学連携に関する業務協定」を締結し、昨年7月には「沼津高専によるお困りごと技術相談会」を開催しました。この相談会は企業の開発ニーズと沼津高専の研究テーマとマッチングを図ったもの

ので、当金庫のお取引先5社が参加されました。企業と沼津高専の双方にとって、非常に有意義な相談会であったことから、更なる産学連携による「地方創生」を目指し同交流会発足の運びとなりました。

藤本校長は、交流会における沼津高専の役割について、「企業の技術相談に対して、本校の教員と生徒がともに取り組むことで地域産業の発展に寄与したい」また、「本校と企業の連携が強まることで、学生に対して本当のものづくりを教えられる。学生が企業の現場でなければ学べない体験を



お困りごと相談会の様子

することで、地域人材の育成にもつながる。地元根差した企業を育成することにも貢献できる」と交流会の意義を語られた上で、「人的交流で終わることなく、研究成果を出すことで交流会の質を高めたい」と意欲を示されています。

地域創生には「地域人材の育成」「地元企業の技術力強化に向けた取組み」の継続的な実施が必要であると考えます。当金庫は、多数の事業者の皆様が交流会にご加入いただけることを心よりお待ちしております。



【「沼津高専地域創生交流会」へのお申込み・お問い合わせ】

三島信用金庫各営業店 もしくは サポート営業部（地域サポート課）までお問い合わせください

観光活性化に向けた取組み「伊豆半島広域観光人材育成事業」

観光立国を目指す日本では「観光圏」や「日本版DMO」といわれる、官民共働による観光マーケティング(マネジメント)を目指す地域が全国各地で増加しています。東部・伊豆地域における「観光業」は産業別企業数・職業別就労人口ともに地域を支える基幹産業です。

「伊豆半島広域観光人材育成事業」は、美しい伊豆創造センターが進める県の事業で、幅広い視点から観光活性化に取組める人材の育成を目的としています。地元事業者と自治体職員約25人で構成され、昨年12月から全6回の講義を通じて、伊豆半島の現状把握・マーケティング理論・観光まちづくりについて理解を深めてきました。



先進地視察の参加者(ハケ岳ツーリズム視察)

3月3日、4日には観光振興の先進地として、長野県阿智村の「天空の楽園・日本一の星空ナイトツアー」、飯田市(株)南信州観光公社の「住民共同参画による体験旅行誘致事業」、山梨県(社)ハケ岳ツーリズムマネジメントの「1市1町1村が県を超えて連携する観光圏」を視察しました。

視察を通じて、観光振興に成功している先進地で「何をきっかけに、どういった人たちが、どのように取組んだのか」を知り、参加者からは「今後、静岡県東部・伊豆地域の観光活性化を考える上で、大変参考になった」との感想が多数聞かれました。

当金庫は、引き続き同事業の事務局として積極的に関与し、「伊豆はひとつ」という共通認識のもと、基幹産業である観光業の活性化と地域人材の育成に注力していきます。

「DMO」・・・地域全体の観光マネジメントを一本化し、行政・民間が一体となって着地型観光を目指す組織。

地域食文化の発信「伊豆おいしいものフェア」開催

4月6日～12日、神奈川県伊勢丹相模原店(地下1階催事場)で、当金庫の取引先9社が出展し「伊豆おいしいものフェア～瑞々しき候～」が開催されました。

開催に向けては「地域食文化の発信」をメインテーマとし、伊勢丹通信(新聞折込)やフェイスブック掲載による誘客活動を実施しました。

期間中は美しい伊豆創造センターの協力で、13市町のPRパネル設置やGWから初夏に向けた観光パンフレット等も配布し、地域一体でのPR活動を実施しました。

7日間を通じて、本物・本質の味を求める多数の百貨店顧客が来場され盛況のうちに幕を閉じました。

当金庫は、今後も「地域発信の場」の創出と提供につとめ、事業者の「販路開拓」をサポートしていきます。



【各種ビジネスマッチング商談会への参加ご希望・お問い合わせ】

三島信用金庫各営業店 もしくは サポート営業部(地域サポート課)までお問い合わせください

地域創生の新たな一手「FAAVO 静岡とのパートナー契約締結」

3月8日、当金庫はFAAVO静岡とパートナー契約を締結しました。FAAVOとは(株)サーチフィールドが全国50か所以上のエリアで展開するクラウドファンディング(以下CF)のプラットフォームです。

静岡県は平成26年6月に(株)静岡新聞社・静岡放送(株)がエリアオーナーとなり「FAAVO静岡」を運営しています。

この度のパートナー契約締結により、当金庫は「購入型CF」への関与が可能となりました。

CFとはインターネットを介して個人から小額の資金を調達する仕組みです。「寄付型」「投資型」「購入型」の3種類があり、新たな資金調達方法として注目を集めています。

まず、企画者(資金調達したい者)は「自分の取組みたい事とその背景」「目標金額と資金の使い道」「支援してくれた人に対するリターン等」をネット上で公開します。

公開後は、目標の期間内にSNS等を活用して自分のプロジェクトに対する支援を呼びかけ資金を調達するというのが一般的なCFの仕組みです。



パートナー契約締結式

【クラウドファンディングの種類】 FAAVOは「購入型」のクラウドファンディングです。

タイプ	資金調達者(起案者)	資金提供者(出資者・購入者)のメリット	活用場面(事例)
【寄付型】	おもに非営利団体など社会問題に取り組む団体	経済的便宜は無いが、資金の活用状況についてのレポートなどを受け取る	被災地支援 社会問題解決など
【購入型】	個人やNPO法人、企業などさまざま	購入対象となる物品・サービス(自社製品や地元産品、現地への招待など)	マーケティング 商品開発 事業立上げなど
【投資型】	主に企業で音楽制作者、被災地企業、食品加工業、酒造、衣料品製造業、旅館などさまざま	収益に応じた分配、その他自社製品や地元産品、現地への招待などの特典	原材料購入等の運転資金、設備購入のための設備資金など

```

graph TD
    A[起案者] -- "プロジェクトへの共感" --> B[購入者(賛同者)]
    B -- "支払" --> C["(株)サーチフィールド"]
    C -- "達成金額支払(手数料除く)" --> D["FAAVO静岡(エリアオーナー)"]
    D -- "エリアオーナー分支払" --> A
    
```

FAAVOの具体的な活用方法としては「地域おこし活動」をはじめ「地域ブランドの魅力向上」「地域資源を活用した新たなビジネスへの挑戦」などが挙げられます。

当金庫は、「事業化や創業」「販路拡大」を希望する方に対しては、プロジェクト終了後も継続的にサポートできるという点で、地域金融機関がCFに関与する「強みと機能」を発揮していきます。

【FAAVO 静岡に関する詳細】 <https://faavo.jp/shizuoka>

【クラウドファンディングに関するお問合せ】

三島信用金庫 サポート営業部(地域サポート課) TEL : 055-981-0021

Mail : crowdfunding1134@mishima-shinkin.co.jp



「ミラサポ」とは、中小企業・小規模事業者を対象にした支援情報サイトです。専門家派遣制度はこの支援サイトを活用し、中小企業経営に関わる各分野の専門家に自社の経営課題を相談できるという制度です。平成27年度は、3回まで無料で相談を受けることができ、当金庫では合計144回の派遣実施を行いました。

派遣事例：社会保険労務士の派遣による社内体制整備と助成金活用

相談背景と経緯

(株)S様は、ソーラーパネル等の省エネ機器販売と設置を主として経営されてきました。業績向上に向けて一般電気工事の比率を高め、販路拡大を図りたいと考えていましたが、人員不足で踏み出せていない状況にありました。人材確保についての相談が当金庫にあったため、専門家派遣制度をご案内し、社会保険労務士を派遣することとなりました。

専門家派遣による相談実施

社会保険労務士が同社の課題をヒアリングし、複数回にわたり具体的な経営指導を実施しました。求人方法についてもきめ細かい支援が行われ、労働保険・社会保険関係等の環境整備と、キャリアアップ助成金の申請を並行して実施しました。

事業者様の声

専門家派遣制度を教えてもらい、社会保険労務士の先生から多岐にわたってきめ細かな支援をいただきました。制度を知らなければ自社の課題を解決できずにいたかも知れない、大変感謝しています。今後はさらに就業規則等の社内体制を充実させていきたい。

キャリアアップ助成金のコース一覧（平成28年2月10日改正後）	
助成内容	助成額 ()は中小企業以外の場合
1 正規雇用等転換コース 有期契約労働者等を ・正規雇用等に転換 または ・直接雇用した場合	①有期→正規：1人当たり60万円（45万円） ②有期→無期：1人当たり30万円（22.5万円） ③無期→正規：1人当たり30万円（22.5万円） ※派遣労働者を正規雇用で直接雇用する場合、1人当たり30万円加算 ※母子家庭の母等又は父子家庭の父の場合、新規採用後3年以内で認定事業の労働者の割合を超過した場合、いずれも1人当たり①10万円、②③5万円加算
2 多様な正社員コース 有期契約労働者等を ・多様な正社員に転換または 直接雇用等 ・正規雇用労働者に転換 または ・短時間正社員に転換または 短時間正社員を新たに雇入れ	①有期→多様な正社員（勤務地・職務指定、短時間正社員）：1人当たり40万円（30万円） ②多様な正社員→正規：1人当たり10万円（7.5万円） ③多様な正社員→短時間正社員：1人当たり20万円（15万円） ④正規→短時間正社員、短時間正社員の新規雇入れ：1人当たり20万円（15万円） ※派遣労働者を多様な正社員で直接雇用する場合、1人当たり15万円加算 ※母子家庭の母等又は父子家庭の父の場合、新規採用後3年以内で認定事業の労働者の割合を超過した場合、いずれも1人当たり①～③5万円加算、④10万円加算 ※①②は、勤務地・職務指定は新規採用時に規定した場合、1事業所当たり10万円（7.5万円）加算
3 人材育成コース 有期契約労働者等に ・一般職業訓練（OJT） ・有期実習型訓練（1500円カード）実施し（OJT+OJT） ・中長期的キャリア形成訓練（有期実習型訓練後に正規雇用等に転換された場合） ・育児休業中訓練（OJT） を行った場合	OJT（1人当たり） 資金助成：1時間当たり800円（500円） 経費助成：一般職業訓練、有期実習型訓練、育児休業中訓練（育児休業中訓練は訓練経費助成のみ） 最大30万円（20万円） 中長期的キャリア形成訓練（有期実習型訓練後に正規雇用等に転換された場合） 最大50万円（30万円） OJT（1人当たり） 実施助成：1時間当たり800円（700円）
4 処遇改善コース すべてまたは一部の有期契約労働者の基本給の賃金テーブルを改定し、2%以上増額された場合	①すべての賃金テーブル改定：1人当たり3万円（2万円） ②雇用形態別改定、職務別改定の賃金テーブル改定：1人当たり1.5万円（1万円） ※「職務評価」の手法の活用により実施した場合、1事業所当たり20万円（15万円）加算
5 健康管理コース 有期契約労働者等を対象とする「法定外の健康診断制度」を新たに規定し、4人以上実施した場合	1事業所当たり40万円（30万円）
6 短時間労働者の週所定労働時間延長コース 有期契約労働者等の週所定労働時間が25時間未満から30時間以上に延長した場合	1人当たり10万円（7.5万円）

◆改正後の支給額が改正前の支給額を下回る場合は、平成28年3月31日までの間、改正前の支給額が適用されます。
 ◆すべてのコースにおいて、助成人数や助成総額に上限があります。
 ◎厚生労働省・都道府県労働局・ハローワーク



平成28年度の専門家派遣の活用は4月から平成29年2月末日までの間に1事業所3回まで可能です。ただし、予算の都合により早期に終了する場合があります。専門家派遣についての詳細は最寄の営業店または地域サポート課までお気軽にご相談ください。



経営のヒント

TPP にかかる中小企業支援策

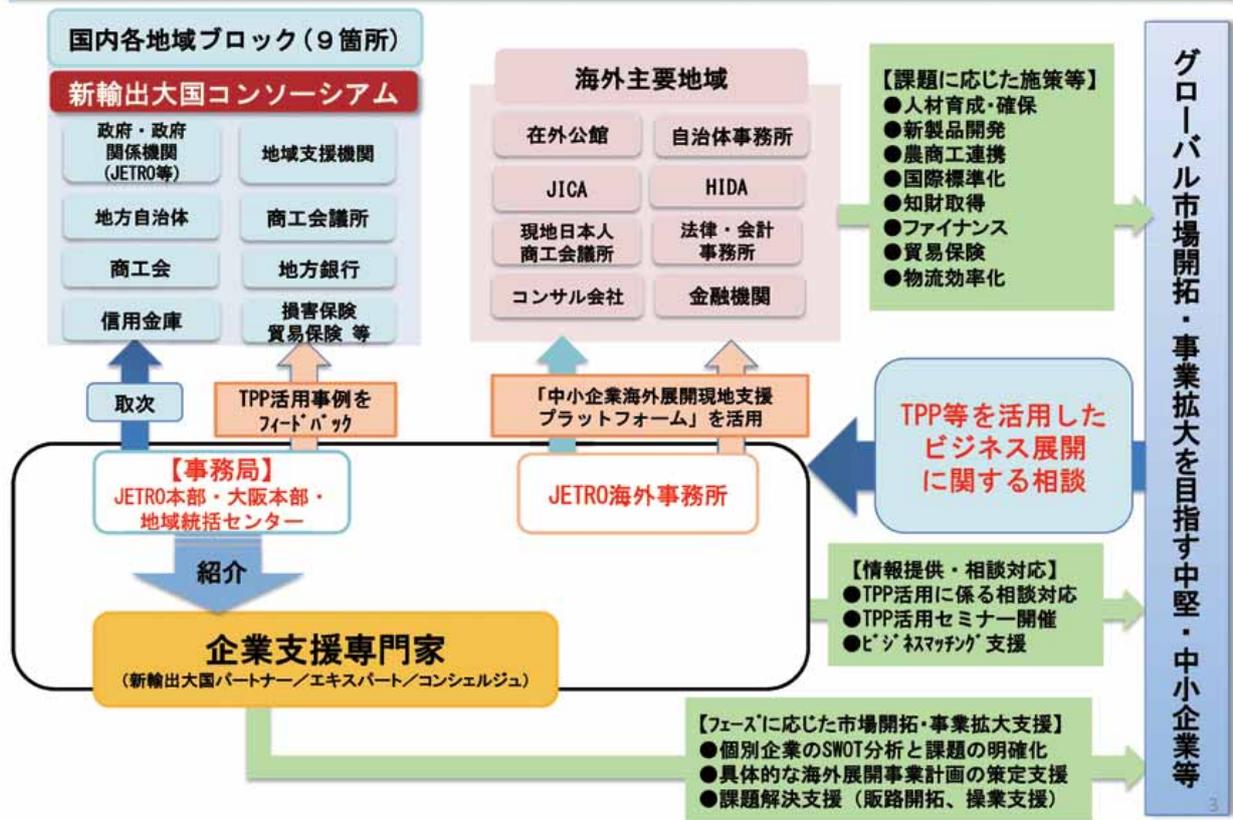
TPP にかかる支援を促進させるため、「新輸出大国コンソーシアム」(下記の図を参照)が、3月1日に全国9箇所にジェトロのビジネス展開支援室に設置されました。「新輸出大国コンソーシアム」とは、TPP合意を契機に、海外展開を目指す取引先である中堅・中小企業を、三島信用金庫を含む地域金融機関、政府系機関、公的機関、商工会議所など国内各地の支援機関が、ジェトロや海外展開に知見のある専門家等と協力し、支援する枠組みです。

TPP協定を生かし、海外の市場開拓・事業拡大を目指す中堅・中小企業が、海外展開を図る上で必要となる、製品開発、国際標準化、知的財産、人材、海外企業とのマッチングや展示会等の販路開拓を含めた「総合的な支援策」です。

従来では無かった「海外展開計画の作成支援から、海外販路開拓、立ち上げ、創業支援まで、海外展開の実現を一貫して支援する専門家」による、個社支援が無料で受けられることになりました。

TPP域内への輸出だけでなくTPP域内への拠点設置も支援対象となります。但し、TPPと全く関係のない海外展開(例：単に日本からEU市場向けの輸出を拡大する場合等)は支援の対象外となります。

新輸出大国コンソーシアムの体系



【TPP にかかる中小企業支援、海外展開に関するお問い合わせ】

三島信用金庫各営業店 もしくは サポート営業部 (地域サポート課) までお問い合わせください



静岡県東部地域限定の企業データベースに登録して、ビジネスチャンスをつかもう!

商工会議所と
地元信用金庫
が運営

静岡県東部ビジネスマッチングサイト
取引き応縁ネット

「静岡県東部ビジネスマッチングサイト「取引き応縁ネット」」は、企業間取引を目的とした静岡県東部の企業情報を掲載するインターネットサイトです。どなたでも活用・閲覧でき、規模・業種を限らず、ビジネスチャンスに繋がる県内最大級の情報量を目指します。本サイトからの取引要請や問合せについては、仲介を商工会議所や金融機関が行いますので安心してご利用いただけます。貴社のPRの一助として、ぜひご活用ください。

お申込みに関するお問合せ

三島商工会議所 経営支援課	沼津商工会議所 地域振興課	三島信用金庫 法人サポート課	沼津信用金庫 地域連携課
〒411-8644 三島市一番町2-29 TEL: 055-975-4441 FAX: 055-972-2010	〒410-0046 沼津市米山町6-5 TEL: 055-921-1000 FAX: 055-921-1105	〒411-0834 三島市新谷155-1 TEL: 055-981-0121 FAX: 055-981-1343	〒411-0056 沼津市高島町15-5 TEL: 055-921-0329 FAX: 055-921-0332

第4回「新現役交流会」開催決定!

中小企業の様々な経営課題解決支援を目的に、今年も新現役交流会を開催します。
「生産」「技術」「販路拡大」など、新現役が持つ高度な知識、豊富な経験、ネットワークの活用をご検討下さい。

- ・募集開始予定：平成28年4月
- ・開催予定：平成28年7月15日(金)
- ・会場(予定)：プラサヴェルデ

「中小企業のシニア人材確保・定着支援事業」の詳細はHPをご参照ください。 <http://www.senior-jinzai.com>

第6回「夢企業大賞」開催! 応募スタート!!

詳しくは三島信用金庫ホームページ
(<http://www.mishima-shinkin.co.jp>)
またはパンフレットをご覧ください。

【第6回】
さんしん
夢企業大賞

- ものづくり部門大賞 賞金 50万円
- サービス革新部門大賞 賞金 50万円
- ルーキー部門大賞 賞金 20万円

ご応募ください! 募集期間：平成28年**4月1日(金)~5月31日(火)**